

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金	開始 年 度	昭和27年度
団 体 名	函館市連合遺族会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	<ul style="list-style-type: none"> 市の戦没者追悼式への参列 平和祈願祭の実施 各関連行事への参列
目 的	(目 的) <ul style="list-style-type: none"> 戦没者英霊の顕彰 戦没者遺族の福祉の増進 戦没者遺族援護事業(処遇改善運動)の推進
・ 効果	(効 果) 遺族の減少、高齢化が進む中、戦没者の顕彰や追悼式等の実施による平和の重要性を再認識するとともに、関係行事への参加により会員の意識の高揚が図られた。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計
		市	その他				
入	R3 (決算)	575 [575]	150 [150]	5 [5]	241 [241]		971 [971]
	R4 (決算)	575 [575]	150 [150]	64 [64]	194 [194]		983 [983]
	R5 (決算)	575 [575]	150 [150]	52 [52]	208 [208]		985 [985]
支	R6 (決算)	575 [575]	150 [150]	52 [52]	186 [186]		963 [963]
	R7 (予算)	575 [575]	150 [150]	51 [51]	127 [127]		903 [903]
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等		計
出	R3 (決算)	0 []	187 [187]	638 [638]	146 [146]		971 [971]
	R4 (決算)	0 []	157 [157]	712 [712]	114 [114]		983 [983]
	R5 (決算)	0 []	116 [94]	725 [725]	144 [144]		985 [963]
出	R6 (決算)	0 []	105 [105]	714 [714]	144 [144]		963 [963]
	R7 (予算)	0 []	106 [106]	692 [692]	105 [105]		903 [903]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	英霊の顕彰に取り組み、また遺族援護等に関する諸問題の研究討議に努め、遺族の処遇改善や遺族相互の親睦、福祉の増進に寄与している。
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市の戦没者遺族援護業務における遺族との連絡、調整の役割を担っている。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢化による会員数の減少により、会費も減少しているが、遺族の処遇改善を図り、各種慰霊行事等に参加し、遺族の福祉の増進を図っている。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	戦没者遺族の方々の心の拠り所となり、戦争体験等の風化防止及び遺族に対する福祉の向上が見込まれることから、一定の補助を行うことが不可欠である。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	明確な基準を設けにくい事業であることから、積算基準は定めていない。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が多数を占め、会員数の減に伴い年々会費が減少していることから、全国および北海道で開催される慰霊行事等に対応するために認めることとしたい。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている(最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	主たる収入が会員からの会費であり、会員の減少や高齢化の進行により、増額は困難である。このような状況の中、経費を削減し、支出額を抑えるよう努力しており、今後も継続して取り組むよう指導していく。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金
----------------	-------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
 当該団体の目的, 主旨から, 具体的な数値設定は困難と考える。
 総会等を開催することにより会員の状況把握に努めているほか, 各追悼式等への積極的な参加などにより戦没者の追悼と遺族間の連帯の促進を図っている。

(達成状況)
 ・分会毎に総会, 役員会を実施。
 ・市の追悼式への参列
 ・平和祈願祭の実施



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	追悼式等各行事に積極的に参加しており, 会員相互の状況把握や会員間の連携が図られるなど, 福祉の向上に寄与している。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	➔	(見直しの内容)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続		戦没者慰霊、平和祈念の貴重な機会となっているほか、戦没者遺族の福祉の増進が図られる。
<input type="checkbox"/> 廃止		(見直しの時期)
<input type="checkbox"/> その他		

(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和9年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和9年度